

# 衆議院環境委員会ニュース

平成 29. 6. 9 第 193 回国会第 19 号

6 月 9 日（金）、第 19 回の委員会が開かれました。

## 1 環境の基本施策に関する件

- ・日光国立公園における自然環境の保全状況等に関する実情調査のため、視察を行った委員を代表して、平委員長から報告を聴取しました。
- ・山本環境大臣、木原財務副大臣、関環境副大臣、伊藤環境副大臣、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構理事長

児玉敏雄君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 石川昭政君（自民）

- ・6月6日に日本原子力研究開発機構大洗研究開発センターで発生した放射性物質の漏えいによる作業員の被曝の医学的影響について、文部科学省に伺いたい。
- ・安藤ハザマによる除染費用の不正請求疑惑の原因と今後の環境省の対応について、伊藤環境副大臣に伺いたい。
- ・アメリカのパリ協定離脱表明後の国内外の動きを踏まえ、イタリアで行われるG7環境大臣会合におけるブルイト米国環境保護局長官との会談にどのように臨む考えか、山本環境大臣に伺いたい。

### 玉城デニー君（自由）

- ・6月5日は環境の日で、6月は環境月間である。これらに関するこれまでの取組の経緯、本年度進める予定の啓発活動に関する取組の内容・規模、予算について、環境省に伺いたい。

### 田島一成君（民進）

- ・輸入が禁止されている石綿を税関が輸入許可し、毎日新聞の取材開始後に輸入者から訂正願が提出された事案は、毎日新聞の取材を避けるため、税関から輸入者に対し訂正願の提出を働きかけたと考えるが、財務省の見解を伺いたい。
- ・情報開示された文書は黒塗りされており、石綿ではなかったとの証明にはならないと考えるが、何をもちて信用すればよいのか、財務省に伺いたい。
- ・石綿の輸入を許可するという税関の杜撰な対応についての感想と、石綿被害を拡大させないという決意について、山本環境大臣に伺いたい。

### 塩川鉄也君（共産）

- ・6月6日に日本原子力研究開発機構大洗研究開発センターで発生した放射性物質の漏えいによる作業員の被曝の原因となった作業の内容について、児玉国立研究開発法人日本原子力研究開発機構理事長（以下「児玉理事長」という。）に伺いたい。
- ・本事故は最悪の事態を想定した作業手順になっていなかったため起きたのではないかと考えるが、田中原子力規制委員会委員長及び児玉理事長に見解を伺いたい。
- ・茨城県ひたちなか市及び茨城町の放射性指定廃棄物の保管状況及びテント倉庫の耐風性、耐震性、耐用年数について、環境省に伺いたい。

### 福田昭夫君（民進）

- ・クールビズについて、東京都市大学の調査では、快適と感じる平均温度が冷房使用時では25度という結果が出ている。そこで、環境省が目安としている冷房時の室温28度を25度に見直す必要があると思うが、環境省の見解を伺いたい。
- ・パリ協定に基づく「長期低排出発展戦略」を政府はいつ頃策定する見通しなのか、山本環境大臣に伺いたい。
- ・アメリカのパリ協定離脱表明を受けた今後の日本政府の対応について、山本環境大臣に伺いたい。

### 小沢鋭仁君（維新）

- ・環境権及び環境条項についての環境省における議論の有無、環境基本法制定時に環境権を規定すべきとの議論があったにもかかわらず環境権が規定されなかった理由、海外における環境権及び環境条項に関する設定状況について、環境省に伺いたい。
- ・生活に密着する環境権が憲法上位置付けられることに

より財産権への対抗要件を持ちうることから、ゴミ屋敷問題を突破口に環境権を根付かせていきたいと考えるが、山本環境大臣の所見を伺いたい。